

※交付申請時に事業が完了していない場合の交付申請例

総政第44号様式（第3条第1項）

平成□□年度 地域づくり総合交付金交付申請書

平成□□年○○月△△日

北海道胆振総合振興局長 様

(〒0000-0000)

申請者 住 所 ○×市△町1丁目1番地
胆振シンポジウム開催事業実行委員会
氏 名 実行委員長 胆振 一郎



事業名 胆振シンポジウム開催事業

上記の事業に関し地域づくり総合交付金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。
記

1 事業の目的及び事業計画（事業の内容）

地方分権が進む中、自らが住む地域について、住みやすいまちづくりに向けて地域の抱える課題を検証するとともに、先進地域の事例紹介やパネルディスカッションを通じて課題の解決方を検討し、行政主導ではなく住民主体のまちづくりを推進するため、有識者を招いて、まちづくりに関する講演会及びパネルディスカッションを開催する。

【胆振シンポジウム】

日 時：平成□□年○○月△△日（日）14:00～17:00

場 所：○○ホール 対象者：地域住民（100人予定）

内 容：1 基調講演 ○○大学 △△教授 「△△市のまちづくり」

2 パネルディスカッション

テーマ：住みやすいまちづくりについて

コーディネーター：○○ ○○氏

パネラー：○○大学 △△教授、NPO法人□□代表

2 事業実施により見込まれる効果

当該シンポジウムの開催により、住民の手によるまちづくりについての認識が高まるとともに、行政、企業、住民の連携が深まり、様々な地域の課題解決に向けた取り組みの契機となる。

3 事業の着手及び完了の予定期日

着手 平成□□年○○月△△日

完了 平成□□年○○月△△日

4 地域づくり総合交付金交付申請額 金 400,000 円

5 申請者の概要

設立年月日 平成□□年○○月△△日

申請者の営む主な事業 胆振シンポジウムの企画運営に関すること

6 備考

当委員会は、住民によるまちづくりを推進することを目的として発足したものであり、会員の会費及び企業からの協賛金、補助金等をもって事業等を運営している。

経 費 の 配 分 調 書

区 分	補 助 事 業 等 に 要 す る 経 費	負 担 区 分					備 考
		道費補助 (申請)額	自 己 負担額	道費補助 金以外の 補助金等 の額	寄附金	その他	
	円	円	円	円	円	円	
胆振シン ポジウム 開催事業	1,500,000	400,000	500,000	400,000		200,000	〇〇協賛金 100千円 □□助成金 50千円 入場料 50千円
計	1,500,000	400,000	500,000	400,000		200,000	

- 注 1 「区分」欄には、経費名又は細分された事業（事務）名を記載すること。
- 2 「負担区分」欄中「その他」の欄には、当該補助事業等に要する経費を支弁するための財源として、「道費補助（申請）額」欄、「自己負担額」欄、「道費補助金以外の補助金等」欄又は「寄附金」欄に記載すべき収入金以外の収入金があるときは、その額を記載し、かつ、その収入金の内容を「備考」欄に記載すること。
- 3 「備考」欄には、必要に応じ積算の基礎その他必要な事項を記載すること。
- 4 「負担区分」欄を「道費補助（申請）額、自己負担額、道費補助金以外の補助金等、寄附金、その他」以外に細分する必要がある場合は、適宜欄を追加して使用すること。

事業予算書

事業（事務）名 平成□□年度地域づくり総合交付金（胆振シンポジウム開催事業）
収入の部

科 目	金 額	備 考
道交付金	400,000 ^円	
市補助金	400,000	〇〇市
〇〇協賛金	100,000	
□□助成金	50,000	□□財団
入場料	50,000	@500円×100人
自己資金	500,000	
合 計	1,500,000	

支出の部

科 目	金 額	備 考
会場借上料	250,000 ^円	
警備委託料	150,000	
謝金	250,000	
旅費	50,000	
会議費（飲食費）	50,000	対象外経費
パンフレット印刷費	300,000	
事務消耗品費	150,000	内50千円対象外経費
事務職員賃金	300,000	対象外経費
合 計	1,500,000	

上記のとおり議決されていることを証明します。

平成□□年〇〇月△△日

胆振シンポジウム開催事業実行委員会

実行委員長 胆振 一郎



- 注 1 この様式には、当該補助事業等に係る予算のみを記載すること。
 2 当該補助事業等に係る予算が議決されていない場合は、この様式中「上記のとおり議決をされていることを証明します。」を「上記のとおり予算案を提出することを確認します。」に改めて使用すること。
 3 補助事業者等が市町村である場合は「収入の部」には当該補助事業等に係る特定財源（道費補助金、国庫支出金、地方債等）のみを記載し、備考欄に予算の区分（一般会計又は特別会計）を記載すること。
 4 「科目」欄の区分は、標準を示したものであるため補助事業者等における通常の予算区分がこれと異なるときは、その区分に従い記載して差し支えない。
 5 市町村以外の者がこの様式を使用する場合は、この様式中「〇〇市（町村）長（氏名）□印」を訂正して使用すること。
 6 「備考」欄には、必要に応じ、算出基礎その他必要な事項を記載すること。

資 金 収 支 計 画 書

(単位 千円)

区分	月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	計	備 考
	科目																
収入	道交付金										400					400	北海道
	市補助金									400						400	〇〇市
	〇〇協賛金										100					100	
	□□助成金							50								50	□□助成金
	入場料									50						50	@500円×100人
	自己資金						500									500	
	借入金							350			△350					0	
	合 計						500	400		450	150					1,500	
支出	会場借上料									250						250	対象外経費
	警備委託料									150						150	
	謝金										250					250	
	旅費									50						50	
	会議費									50						50	
	パンフレット印刷費								300							300	
	事務消耗品費								50	50	50					150	一部対象外経費
	事務職員賃金							50	50	50	150					300	対象外経費
	合 計							50	400	600	450					1,500	
収 支		当月分	0	0	0	0	500	350	△400	△150	△300	0	0	0	0		
差 額		累 計	0	0	0	0	500	850	450	300	0	0	0	0	0		

- 注 1 この計画書は、補助事業等に係る月別収支計画について作成すること。ただし、申請者が地方公共団体である場合、当該補助事業等が実績で申請すべきこととされているものである場合及び当該補助事業等の内容が建設工事である場合については、この計画書の作成を要しないものとする。
- 2 当該補助事業等の実施のために借り入れた金額がある場合は、「科目」欄に「借入金」と記載し、かつ、借り入れた月に当該借入金の額を表示すること。

地域づくり総合交付金交付申請額算出調書

区 分	交付事業に要する経費			交付対象経費	交付基本額	交付率	交付金交付申請額	備 考
	単 価	数 量	金 額					
胆振シンポジウム 開催事業			円 1,500,000	円 1,100,000	円 1,100,000	1 / 2 以内	円 400,000 ※申請時に控除額 が明らかでない場 合は備考欄に「含 消費税及び地方消 費税の額」と記載 →	「含消費税及 び地方消費税 の額」
			b. 仕入税額控除の対象がある場合→交付対象外経費及び仕入税額控除の対象となる消費税 及び地方消費税等相当額を除いた額を「交付対象経費」欄に記載し、「備考」欄に減額 した消費税及び地方消費税等相当額分を記載すること。					
			円 1,500,000	円 1,018,519	円 1,018,519	1 / 2 以内	円 400,000	(消費税等仕 入控除税額) 81,481円
合 計			1,500,000	a.1,100,000 b.1,018,519	a.1,100,000 b.1,018,519		400,000	

- 注 1 「区分」欄には、事業の名称（必要があるときは、細分された項目等当該交付事業において区分すべきこととされている事項）を記載すること。
- 2 「交付事業に要する経費」欄には、当該交付事業に係る経費の総額を記載するものとし、「単価」、「数量」欄が不用のときは斜線で抹消すること。
- 3 「交付対象経費」欄には、当該交付事業のうち、交付の対象となる部分に係る経費の額を記載すること。
- 4 「交付基本額」欄には、当該交付金の算出の基礎となるべき額を記載すること。

経費区分は、事業予算書
(総政第20号様式)と同じ
順に記載すること。

経 費 の 内 訳

(単位：円)

経費区分	事業内容	数量	単価	所要金額	備考
会場借上料	〇〇ホール △△ホール	半日 半日	150,000 100,000	150,000 100,000	
警備委託料	シンポジウム当日の警備	半日	150,000	150,000	
謝金	司会者 〇〇 〇〇 〇〇大学 △△教授 NPO法人 □□代表	一式 2時間 2時間	50,000 50,000 50,000	50,000 100,000 100,000	
旅費	司会者 〇〇 〇〇 〇〇大学 △△教授 NPO法人 □□代表	一式 一式 一式	8,000 34,000 8,000	8,000 34,000 8,000	札幌-室蘭(往復) 青森-室蘭(往復) 札幌-室蘭(往復) ※3人とも公共交 通機関を使用予 定
飲食費	講演者、司会者、ス タッフ等の弁当第	50人	1,000	50,000	交付対象外
パンフレッ ト印刷費	シンポジウム周知のた めのパンフレット	3,000部	100	300,000	
事務用品費	団体印の作製 プリンターナー 封筒 シンポジウムスタッフシャツ	1本 一式 1,000枚 50枚	5,000 45,000 10 1,800	5,000 45,000 10,000 90,000	交付対象外 交付対象外 パンフレット 送付用
事務職員賃金		15人	20,000	300,000	交付対象外
合 計				1,500,000	

注1 交付対象外経費がある場合、備考欄に「交付対象外」と記載すること。

納 税 対 応 状 況 申 出 書

平成□□年○○月△△日

北海道胆振総合振興局長 様

補助事業者等 (〒000-0000)
○×市△町1丁目1番地
胆振シンポジウム開催事業実行委員会

実行委員長 胆振 一郎

胆
振
一
郎

納 税 対 応		該 当 項 目
1	非事業者	○
2	免税事業者	
3	簡易課税制度適用者	
4	地方公共団体の特別会計、消費税法（昭和63年法律第108号）別表第3に掲げる公益法人等で特定収入の割合が5パーセントを超える者	

- 注1 該当項目に○をつけること。
2 4に○をつけた者は、該当の有無について明らかになった時点で再度提出すること。
3 この様式は補助事業者等が上記1から4までのいずれかに該当する場合に使用する。

口座振替申出書

平成□□年○○月△△日

北海道胆振総合振興局長 様

〒000-0000

住 所 ○×市△町1丁目1番地

胆振シンポジウム開催事業実行委員会

交付事業者等

氏 名 実行委員長 胆振 一郎



電 話 0000-00-0000

平成 年度における交付金等の支払について、次により口座振替願います。

記

口座振替払の振込先銀行等の名称及び口座番号

振込先銀行等の名称	口 座 番 号	口 座 名 義 人 (フリガナ)
凸凹 銀行 □□駅前 支店	普通 000000 当座	胆振シンポジウム開催事業実行委員会 実行委員長 胆振一郎 (イブ リソホ シ ヨウムカイサイツ ギ ヨウシ ックウイソカイ シ ック ウイソチヨウ イブ リチロウ)

口座振替申出書

(委任する場合)

平成□□年○○月△△日

北海道胆振総合振興局長 様

代理人の住所・名前を記載

交付事業者等

〒000-0000

住 所 ○×市△町2丁目2番地
胆振シンポジウム開催事業実行委員会

氏 名 事務局長 北海 太郎

北海
太郎

電 話 0000-00-0000

平成 年度における交付金等の支払について、次により口座振替願います。

記

口座振替払の振込先銀行等の名称及び口座番号

振込先銀行等の名称	口 座 番 号	口 座 名 義 人 (フリガナ)
凸凹 銀行 □□駅前 支店	普通 〇〇〇〇〇 当座	胆振シンポジウム開催事業 実行委員会 事務局長 北海太郎 (イブ`リシホ`ジウムカイサイヅ ギョウジ ックウイソカイ ジムキ ヨクチョウ ホッカイトウ)

委任状

平成□□年○○月△△日

北海道胆振総合振興局長 様

〒000-0000

住 所 ○×市△町1丁目1番地

胆振シンポジウム開催事業実行委員会

委任者

氏 名 実行委員長 胆振 一郎



平成 年度における交付金等の支払いについて、次の者を代理人として定め受領する権限を委任します。

記

〒000-0000

受任者 住所 ○×市△町2丁目2番地

胆振シンポジウム開催事業実行委員会

氏名 事務局長 北海 太郎